

「横浜のイベントをエコにするためのガイドライン08」策定

～イベントの企画から実施、終了後に至る具体的なエコ活動を紹介～

横浜のイベントをエコ(環境に優しいもの)にするネットワーク(下記参照)では、横浜で開催されるイベントすべてが環境配慮型で行われることを目指して、イベント主催者向けのガイドラインを作成しました。今後、本ガイドラインについては、様々なイベント主催者への幅広い周知をはかり、市内全域での活用を図ります。

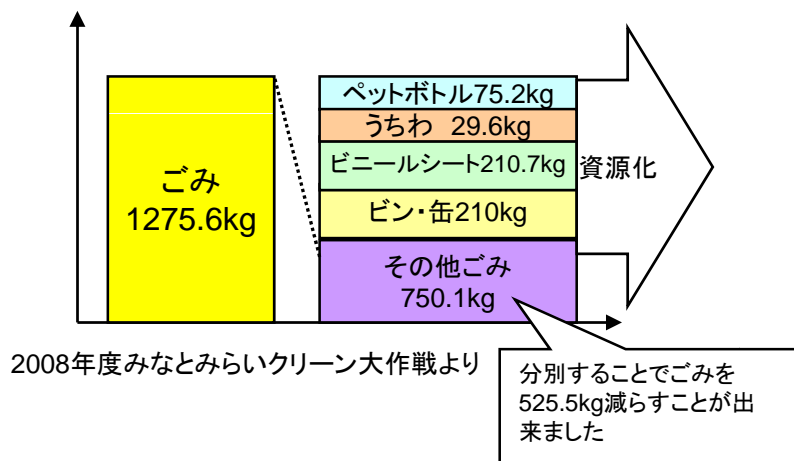


◆ 特徴

- 横浜のイベントにおけるエコ活動の実際の実績事例を写真や数値等でわかりやすく紹介。
- 企画・準備段階、実施において、イベント終了後の3つの場面に分けて、具体的な取り組み方法を提示。
- エコステーションの導入、リユース食器の導入、イベントの広報について、より詳細なノウハウを公開。

(取組事例)

エコステーションを設置することで、ごみの発生を防ぎ、ごみを資源化し、イベントでのごみを削減することが出来ます。



「横浜のイベントをエコにするネットワーク」とは

横浜で開催される3つの花火大会の環境活動にかかわっている3団体(社団法人横浜中法人会、横浜市市民活動支援センター運営委員会、Y150市民参加プラットフォーム推進委員会)が呼びかけ人となり、2008年1月設立。

「横浜のイベントでは、ごみを捨てる人がいない、環境への負荷をかけない」という文化をつくることを目的とした関係者ネットワーク。(運営委員会構成団体)

社団法人横浜中法人会 横浜市市民活動支援センター運営委員会 横浜開港祭実行委員会 国際花火大会実行委員会
 神奈川新聞花火大会実行委員会 財団法人横浜市資源循環公社 横浜市資源リサイクル事業協同組合 横浜市環境創造局
 横浜市資源循環局 Y150市民参加プラットフォーム推進委員会 みなとみらいクリーン大作戦実行委員会

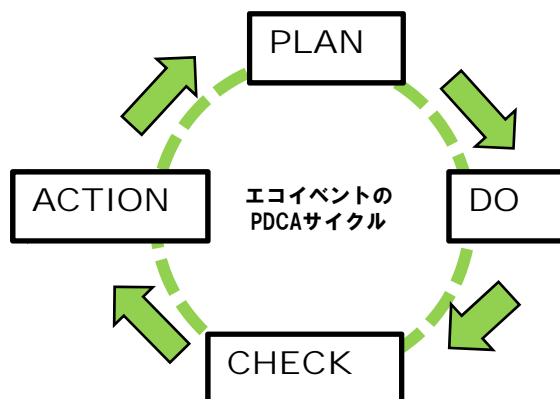
発信元・問い合わせ先 横浜のイベントをエコにするネットワーク事務局
 (Y150市民参加プラットフォーム窓口) 名倉 直 電話：489-4767

◆ ガイドラインの主な構成

■ガイドラインの主旨

横浜で開催されるイベントを環境に配慮した
接続可能なものとするためのガイドラインです

■エコイベント実施フロー



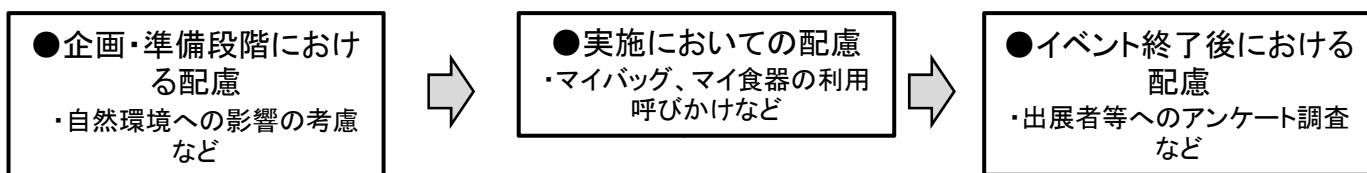
■イベントエコ化の6つの要件

1. こみの発生抑制 ・ リサイクル推進	2. 省エネルギー ・ 省資源推進	3. 自然環境・ 周辺環境への 配慮	4. 移動及び輸送手段 における 環境負荷低減	5. 参加者への 環境意識 啓発	6. ボランティ アの 参加
----------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------------	------------------------	----------------------



■イベントをエコにする具体的方法

イベントエコ化の6つの要件ごとに「企画・準備段階」「実施において」「イベント終了後」の3つの
場面における環境配慮の具体的な方法を提示しています。



◆ 資料編のイベントをエコにする具体的取り組み

エコステーションやリユース食器の導入、イベントの広報等についてよりわかりやすく説明しています。



◆ 入手方法

下記ホームページからのダウンロードで入手できます。

<http://eco.yokohama150.jp>

横浜のイベントをエコにするネットワーク事務局までお問い合わせ下さい。

Tel:045-489-4767【平日10:00~17:00】 E-Mail:econet@yokohama150.jp

※本ガイドラインは、2009年6月の開港祭や7月のグリーンエキスポ等の運営に活用される予定です